やまびこ館への招待

「収蔵品展2002」を開催

平成14年3月5日～5月6日

◀山本静子・画「島屋商店」

開館から一年あまり、多くのみなさんに親しまれてきた鳥取市歴史博物館「やまびこ館」。「収蔵品展2002」は、昨年と同様、これまでに市民のみなさんから寄贈していただいた資料や、やまびこ館で収集した資料を中心に展示し、やまびこ館の日々の活動についてご紹介します。やまびこ館の全体像を知っていただくとともに、その成果としての展示も行いますのでお楽しみください。

資料寄贈・情報提供をお願いします

やまびこ館では、鳥取市に関連する歴史資料の収集を行っています。みなさんがお持ちの資料（美術品や古文書に限らず、古い道具や写真などの「生活の記録」を含む）についての情報提供や、将来に伝えていくための寄贈をお待ちしています。

小・中学生および高校生の入館料が無料になりました。

■問い合わせ先　やまびこ館学芸課
（上町88・☎23-2140）

第17回 国民文化祭・とっとり2002
夢フェスタ とっとり通信 ⑧
～ ふるさと ふれあい 夢づくり ～
平成14(2002)年10月12日(土)～11月4日(日)

「第17回国民文化祭・とっとり2002」に向けて

鳥取県詩吟連盟
理事長　佐藤翔徳

昨年12月16日、プレ夢フェスタとっとり「第6回鳥取吟詠剣詩舞道祭」を開催。多くのみなさんのご協力により成功裡に終了することができました。鳥取県詩吟連盟を代表いたしまして心から厚くお礼申し上げます。

さて、いよいよ今年11月3日に開催される夢フェスタとっとり「全国吟詠剣詩舞道祭」では、「因幡・伯耆のふるさとに　鳥飛ぶ如く　吟じ舞う」をテーマに、鳥取の特色を最大限に表現した、すばらしい舞台にしたいと意気込んでいます。内容は、古代から現代までの神話、事件、人物（山中鹿之助、吉川経家、名和長年など）の和歌、漢詩を中心に、鳥取県の歴史や風景を吟舞に託して披露します。

また、全国の吟詠剣詩舞愛好者による迫力のある演技と、全国大会入賞者および優勝経験者の吟剣詩舞が披露されます。伝統文化の普及と振興を図ることも含めて、みなさんの心に響く祭典になるよう、吟剣詩舞道界の総力を結集して取り組んでいるところです。

一人でも多くのみなさんのご来場をお待ちしています。